

別紙

I．事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	季楽里龍神高圧受電設備 改修事業	田辺市	1,647,800	1,647,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	射場下平線道路改良事業	田辺市	4,507,800	4,500,000	
3						
4						
5						

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	季楽里龍神高圧受電設備改修事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		田辺市			
交付金事業実施場所		田辺市龍神村龍神			
交付金事業の概要		季楽里龍神は市民と観光客との交流の拠点として住民福祉の増進を図るとともに、観光の振興に質することを目的として設立された施設です。建築から15年以上が経過し施設及び設備の老朽化が進んでおり、設備の更新を行うことから施設の長寿命化及び拠点施設としての機能維持を図りました。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次田辺市総合計画 政策:第2章「活力」 施策:5. 観光 単位施策:(1)観光 現状と課題:「熊野」や「紀伊半島」が国内外からの高い評価や注目を集め、今後も観光客の増加が予想される中、観光を取り巻く環境の変化や新しい旅のスタイルなどの多様化するニーズに応じた観光施設の機能の充実やおもてなし力の向上がより一層求められています。 施策の展開:来訪者が安心かつ安全に利用でき、また満足感が得られるような施設運営に努めるとともに、再び訪れたいと感じてもらえるよう、施設機能の充実等に取り組みます。			
事業開始年度		令和6年度	事業終了年度	令和6年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度
	設備の更新による季楽里龍神の長寿命化	-	成果実績	件	-
			目標値	件	-
			達成度	%	-
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	設備の改修を行うことで、施設の長寿命化を図り来場者の満足度が向上しました。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	キュービクルコンデンサの更新		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備考		
総事業費		1,647,800	0	0			
交付金充当額		1,647,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		1,647,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	改修工事		指名競争入札		(株)第一総業		1,647,800
	計						1,647,800
交付金事業の担当課室		商工観光部観光振興課					
交付金事業の評価課室		企画部企画広報課					

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	射場下平線道路改良事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		田辺市			
交付金事業実施場所		田辺市鮎川			
交付金事業の概要		射場下平線は、先に集落が存在しており、住民には欠かせない生活道路であります。水路工事を行うことで、降雨時（大雨・台風）の路肩崩壊といった危険を軽減し、通行を可能にすることで、住民の安全を確保しました。 水路工 延長L=79.8m、幅員W=3.5m～11.8m			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		政策:第6章「快適」 施策:1.生活基盤 単位施策:(1)道路網 ② 市道については、平成28年3月末現在で2,989路線、総延長1,372キロメートルとなっていますが、道路の整備水準を示す改良率は41.8パーセントであり、今後も計画的な整備が必要であるとともに、老朽化している橋梁等の長寿命化対策が大きな課題となっています。 ・生活道路の利便性、安全性を確保するため、道路の局部改良や舗装、維持など効率的・効果的な整備を進めます。 目標:地域住民の通行の安全を確保できること			
事業開始年度	令和6年度	事業終了年度	令和6年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度
	地域住民の通行の安全を確保できること	-	成果実績	件	-
			目標値	件	-
			達成度	%	-
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	道路を改良することにより、地域住民をはじめとする通行者の安全が確保されました。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	水路工 延長L=79.8m、幅員W=3.5m～11.8m		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和6年度	年度	年度	備考		
総事業費		4,507,800	0	0			
交付金充当額		4,500,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,500,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	水路工事		一般競争入札		青木組(田辺市)		4,507,800
	計						4,507,800
交付金事業の担当課室		建設部土木課					
交付金事業の評価課室		企画部企画広報課					